

## 理事長所信

### はじめに

1978年、情熱あふれる青年は明るく豊かなふるさと会津を築くためこの地に青年会議所を誕生させ、今日まで約400名が在籍した会津坂下青年会議所も来年40周年の節目を迎えます。

創立当時と現在では社会情勢が大きく変わり、少子高齢化、人口減少、地方経済は未だ明るい兆しが見えない中で、先輩諸兄はその時代背景に合ったこの地域における青年の運動を力強く展開し、伝統を守りながら脈々と受け継がれてこられました。どんな時代にも対応し運動を展開し続けるのが青年会議所でもあります。

青年会議所は20歳から40歳までの限られた時間の中で「修練・奉仕・友情」の三信条を掲げ自己を高めながら、自分たちが住む地域を少しでも「明るい豊かな社会」へとなるよう運動を展開して参りました。そんな運動をこの地域の未来を担う子どもたちへと繋げていく使命と責任があります。

### 元気あふれる「青少年育成事業」

この地域の次世代を担う子どもたちに必要なことは、コミュニケーション能力であると考えます。現代の子どもたちを取り巻く環境を考えると、インターネットや携帯電話の普及、核家族化、少子高齢化、個人主義の傾向が進むことで人とのコミュニケーションも薄すれがちになっています。我々JAYCEE(青年会議所に所属する会員個人)は、地域で子どもを育て向き合うきっかけを作り、家族愛や親子の絆を深める運動と、子どもたちの心が豊かに育つきっかけとなる様な場を提供し、心身ともに新しい自分を発見出来る様な青少年育成事業に取り組みたいと考えます。

### 魅力ある「ひとづくり」

JC運動での「ひとづくり」は、一社会人として当たり前のことですが社会で生きていくために、規則や礼儀を守りながら人を思いやり、敬う心を育んでいく力を養い、人に対する感謝の気持ちを持つことだと考えます。青年会議所は、自分自身を向上させる活動・運動を実践しています。向上させる学びや気付きは様々あり、それが青年会議所活動の魅力の一つでもあります。更なる魅力向上のために、「ひとづくり」を基本として考えています。事業を展開する上で現状を把握し、目的を設定し、事業の成果を検証します。目的を達成するのは容易なことではありませんが、諦めない信念を持って挑戦することに意義があると考え

ます。諦めずに挑戦する心を持つことで魅力ある「ひとづくり」に繋がり、魅力ある存在になると考えます。

### **地域社会に貢献できる「会員増強・増大運動」**

J Cメンバーは40歳に達したら卒業となります。先輩方は卒業後も各方面においてそれぞれの立場で今なお活躍されています。そのような人財を輩出し続けているこの組織を後世に繋げていくためにも会員増強・増大こそJ C運動であり、増大運動を起こさなければ会員は減少します。現に会員減少が加速しています。全ての事業の基盤は会員で成り立っています。「ひとづくり」「まちづくり」を担う団体として強い組織力を目指すためには、メンバーの一人ひとりが会員増強・増大を永遠の課題として捉えなくてはなりません。J C運動を未来に繋げていくためにも、常に会員数減少傾向に対する危機感を持ち、会員増大に挑み続けなければなりません。会員一丸となって知恵を出し合い、会員増大の意識が高められる様にメンバー全員で情報を共有し、積極的に取り組んで参ります。

### **最後に**

J Cメンバーは、地域のリーダーとしてメンバー全員が志を一つに夢と希望を持ち続け「修練・奉仕・友情」の三信条を基に積極的に未来に向かって、前向きな変化を求め、歩みを進める団体でありたいと考えております。「明るい豊かな社会の実現」に向けて、常に進歩への挑戦を行い我々の心が一つになった時、大きな計り知れない力を発揮することと確信しています。これからも「まちづくりが出来るひとづくり」団体として運動を展開し、光り輝く「ふるさと」を目指し、地域から必要とされる存在となるよう一歩ずつ前進できるよう運動を展開して参ります。